

伊勢市の共生社会ホストタウン 活動計画

ラオスのパラ陸上チームとの様々な交流をきっかけとして、障がいの有無に関らず、誰もが暮らしやすいまちづくりの加速化を目指す。

ユニバーサルデザインのまちづくり

- 「伊勢市バリアフリーマスタープラン」の策定
- 伊勢市交通バリアフリー基本構想の推進
 - ・五十鈴川駅舎のバリアフリー化
 - ・ノンステップバス車両の導入促進
 - ・安全歩行空間の確保 など
- バリアフリー観光の推進
 - ・市内観光のバリアフリー情報の発信
 - ・伊勢おもてなしヘルパーの取組の拡大 など



心のバリアフリー

- 障がいの有無に関らず誰もが暮らしやすいまちづくり
 - ・障がい者サポーター制度・障がい者キッズサポーターの普及啓発、取組推進
 - ・伊勢市手話言語条例の施策推進 など
- 子ども達への教育
 - ・子どもたちとつくる「やさしいまち伊勢市」支援事業の実施
- 障がい者スポーツの理解促進
 - ・障がい者スポーツの普及啓発
 - ・障がいの内容に応じて様々な種目を楽しむとともに、インクルーシブ交流ができる場の創出
 - ・パラスポーツ用具の貸し出しによる、障がい者スポーツの更なる普及
- 国際理解の促進
 - ・パラリンピアンの国の文化を手軽に触れることができるイベントの開催

